

日本電子認証テスト用認証サービス3 運営要領

2023/10/2 Ver2.30

日本電子認証株式会社

第1条 総則

- 1 日本電子認証株式会社（以下、「当社」という。）は、本要領に基づき、日本電子認証テスト用認証サービス3（以下、「本サービス」という。）を提供する。
- 2 申込者は、本要領に同意のうえ申込み、利用に際しては、本要領を遵守しなければならない。また、申込者は、利用者に対して本要領を説明し、遵守させなければならない。

第2条 サービス内容

本サービスは、次の2種類の認証局を運営し、電子証明書を発行する。

- 1) 日本電子認証 TESTAOSignG2 認証局
個人証明書（受注者用証明書）を IC カードにて提供する。
- 2) 日本電子認証 TESTGoSign2 認証局
職責証明書（発注機関用証明書）を IC カードにて提供する。

第3条 利用の目的

本サービスは、次に掲げる目的にのみ利用することができる。申込者および利用者は、本サービスの利用目的以外に電子証明書を利用してはならない。

- 1) 電子入札システム等の構築に際し、必要なテスト等の用に供する目的
- 2) 操作方法等の習得のための教育研修の目的

第4条 サービスの運営

- 1 本サービスが提供する内容は次のとおりとする。
 - 1) 自己署名証明書、利用者証明書の発行
 - 2) 利用者証明書の失効と失効リストの発行
 - 3) システムの稼動監視
 - 4) リポジトリでの CRL/ARL の公表（定期的更新）
- 2 利用者名はテスト用ダミーデータとし、利用者に関する真偽の確認は行わない。
- 3 電子証明書の発行者および所有者名は、ITU X.500 シリーズ定義の識別名の形式に従う。
- 4 利用者の電子署名用暗号方式は、SHA-256WithRSAEncryption とする。

- 5 電子証明書ならびに CRL/ARL のプロファイルは、別紙のとおりとする。
- 6 サービスの運営上支障をきたす事由が生じた場合には、申込者および利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部または一部を中断、または終了することができる。通知可能な事由が生じた場合には、1ヶ月前までに申込者に通知する。本サービスが終了した際には、終了日をもって全ての電子証明書を失効させる。

第5条 利用手続き等

- 1) 申込者は、所定の申込書類により電子証明書発行申込を行う。
- 2) 当社は、利用者の秘密鍵・公開鍵のペアを生成し、公開鍵に本サービスが運営する認証局の署名を付して電子証明書を発行する。

第6条 自己責任の原則

本サービスの電子証明書によりなされた一切の行為およびその結果について、実際に利用者が当該行為をなしたか否かを問わず、当該行為およびその結果に関連して生じる紛争については、申込者が自己の責任において解決するものとする。

第7条 禁止事項

申込者および利用者による次に該当する行為、またはその恐れのある行為を禁止する。

- 1) 本要領もしくは法令に違反する行為、または公序良俗に反する行為
- 2) 本サービスの運営を妨げる行為、または本認証局の信用を棄損する行為
- 3) 本サービスの他の利用者に不利益を及ぼす行為
- 4) その他、本認証局が利用者の行為として不適切であると認めた行為

第8条 サービス料金等

電子証明書の有効期間および料金は別途定める。

第9条 個人情報の取扱

- 1 本要領において、個人情報とは、生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができるものを含む。）をいう。

2 当社は、本サービスの運営に伴い取得する個人情報について、当社の個人情報保護ポリシーに基づき取り扱う。

第10条 問合せ先

本サービスにおける問合せ先は、以下のとおりとする。

部署 : 日本電子認証株式会社 認証事業部 認証2課

住所 : 〒104-0045

東京都中央区築地 5-5-12 浜離宮建設プラザ 3階

TEL : 03-5148-5206 (9:00~17:00 [土日、祝日、年末年始を除く])

FAX : 03-5148-5207

E-mail : 当社ホームページ (<https://www.ninsho.co.jp/>) の問合せフォームより送信

日本電子認証テスト用認証局の電子証明書ならびに CRL/ARL プロファイル

I 日本電子認証 TESTAOSignG2 認証局（個人証明書：受注者用証明書）

1. 証明書のプロファイル

本認証局が発行する証明書の形式は X.509 バージョン 3 に従う。以下に自己署名証明書および利用者証明書のプロファイルを示す。

クリティカリティ T : TRUE を表す。

F : FALSE を表す。

— : 設定できない、または設定しない。

表 1-1 自己署名証明書

名称		設定者	クリティカリティ	設定値
証明書基本部				
	version (バージョン)	IA	—	V3
	serialNumber (シリアル番号)	IA	—	128bit 以下の正の整数
	signature (署名)	IA	—	sha256WithRSAEncryption (OID=1 2 840 113549 1 1 11)
	issuer (発行者)	IA	—	C=JP, O=Nippon Denshi Ninsho Co.Ltd., OU=TestAOSign G2 Certification Authority ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする。
	validity (有効期間)			
	notBefore	IA	—	有効期間は 10 年間とする。 ※UTCtime で設定する。
	notAfter	IA	—	
	subject (所有者)	IA	—	C=JP, O=Nippon Denshi Ninsho Co.Ltd., OU=TestAOSign G2 Certification Authority ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする。
	subjectPublicKeyInfo (所有者公開鍵)			
	algorithmIdentifier	IA	—	rsaEncryption (OID=1 2 840 113549 1 1 1)
	public key	IA	—	2048bit の値
証明書標準拡張部				

authorityKeyIdentifier (認証局鍵識別)	×	—	設定しない。
keyIdentifier			
authorityCertIssuer			
authCertSerialNumber			
subjectKeyIdentifier (所有者鍵識別)	IA	F	公開鍵の SHA-1 値 (ハッシュ値)
keyUsage (鍵の使用目的)	IA	T	keyCertSign, cRLSign を ON とし、他を OFF とする。
extendKeyUsage (拡張鍵種別)	×	—	設定しない。
privateKeyUsagePeriod (秘密鍵有効期間)	×	—	設定しない。
certificatePolicies (証明書ポリシー)	×	—	設定しない。
policyIdentifier			
certPolicyId			
policyQualifiers			
policyQualifierId			
Qualifier			
policyMappings (ポリシーマッピング)	×	—	設定しない。
issuerDomainPolicy			
subjectDomainPolicy			
subjectAltName (所有者別名)	IA	F	C=JP, O=日本電子認証株式会社, OU=日本電子認証 TESTA0SignG2 認証局 ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする。
issuerAltName (発行者別名)	IA	F	C=JP, O=日本電子認証株式会社, OU=日本電子認証 TESTA0SignG2 認証局 ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする。
basicConstraints (基本制約)	IA	T	
cA	IA		TRUE
pathLenConstraint	×		設定しない。
nameConstraints (名称制約)	×	—	設定しない。

policyConstraints (ポリシー制約)	×	-	設定しない。
requireExplicitPolicy			
inhibitPolicyMapping			
cRLDistributionPoints (CRL 分配点)	IA	F	distributionPoint.fullName.URL に以下を設定する。 ldap://ldap.testaosign2.ndn.jp/ou=TestAOSign%20G2%20Certification%20Authority,o=Nippon%20Denshi%20Ninsho%20Co.Ltd.,c=JP?authorityRevocationList
subjectDirectoryAttributes (所有者ディレクトリ属性)	×	-	設定しない。
証明書プライベートインターネット拡張部			
authorityInfoAccess (認証局情報アクセス)	×	-	設定しない。

表 1-2 利用者証明書

名称		設定者	クリティカリティ	設定値
証明書基本部				
version (バージョン)	IA	-		V3
serialNumber (シリアル番号)	IA	-		128bit 以下の正の整数
signature (署名)	IA	-		sha256WithRSAEncryption (OID=1 2 840 113549 1 1 11)
issuer (発行者)	IA	-		C=JP, O=Nippon Denshi Ninsho Co.Ltd., OU=TestAOSign G2 Certification Authority ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする。
validity (有効期間)				
notBefore	IA	-		有効期間は申込者指定の期間とする。但し、開始日時および終了日時 (有効期限) は UTCTime 形式により秒単位で設定する。
notAfter	IA	-		

subject (所有者)		RA	—	C=JP, S=XXX, L=XXX, CN=XXX, UID=XXX を設定する。 ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする。 なお、UID は登録局で IC カードに識別子を 設定する。
subjectPublicKeyInfo (所有者公開鍵)				
	algorithmIdentifier	RA	—	rsaEncryption (OID=1 2 840 113549 1 1 1)
	public key	RA	—	2048bit の値
証明書標準拡張部				
authorityKeyIdentifier (認証局鍵識別)		IA	F	
	keyIdentifier			公開鍵の SHA-1 値 (ハッシュ値)
	authorityCertIssuer			issuer の DN
	authCertSerialNumber			シリアル番号
subjectKeyIdentifier (所有者鍵識別)		IA	F	公開鍵の SHA-1 値 (ハッシュ値)
keyUsage (鍵の使用目的)		IA	T	digitalSignature, nonRepudiation を ON とし、 他を OFF とする。
extendKeyUsage (拡張鍵種別)		×	—	設定しない。
privateKeyUsagePeriod (秘密鍵有効期間)		×	—	設定しない。
certificatePolicies (証明書ポリシー)		IA	T	
	policyIdentifier			
	certPolicyId			(OID=1 2 392 200122 101 12)
	policyQualifiers			
	policyQualifierId			(OID=1 3 6 1 5 5 7 2 1) id-qt-cps
	Qualifier			https://rep.ninsho.co.jp/testaosigng2/rpa.html (検証者同意書の URL)
	policyQualifierId			(OID=1 3 6 1 5 5 7 2 2) id-qt-unotice
	Qualifier	Accredited under e-Signature Law (Japan) ※VisibleString でエンコードする。		
	policyIdentifier			

	certPolicyId			(OID=1 2 392 200122 101 13)
	policyQualifiers			
	policyQualifierId			(OID=1 3 6 1 5 5 7 2 1) id-qt-cps
	Qualifier			https://rep.ninsho.co.jp/testaosigng2/rpa.html (検証者同意書の URL)
	policyQualifierId			(OID=1 3 6 1 5 5 7 2 2) id-qt-unnotice
	Qualifier			Accredited under e-Signature Law(Japan) ※VisibleString でエンコードする。
policyMappings (ポリシーマッピング)		×	—	設定しない。
	issuerDomainPolicy			
	subjectDomainPolicy			
subjectAltName (所有者別名)		RA	F	C=JP, S=本社住所 (都道府県), L=本社住所 (郡、市区町村以下), O=企業等名称, organizationIdentifier=JCNXXXXXXXXXXXXX, CN=氏名を設定する。 ※CはPrintableString でエンコードする、 その他はUTF8String でエンコードする。
issuerAltName (発行者別名)		IA	F	C=JP, O=日本電子認証株式会社, OU=日本電子認証 TESTA0SignG2 認証局 ※CはPrintableString でエンコードする、 その他はUTF8String でエンコードする。
basicConstraints (基本制約)		×	—	設定しない。
	cA			
	pathLenConstraint			
nameConstraints (名称制約)		×	—	設定しない。
policyConstraints (ポリシー制約)		×	—	設定しない。
cRLDistributionPoints (CRL 分配点)		IA	F	distributionPoint.fullName.URL に以下を設定する。 ldap://ldap.testaosigng2.ndn.jp/ou=TestA0Sign%20G2%20Certification%20Authority,o=Nippon%20Denshi%20Ninsho%20Co.Ltd.,c=JP?certificateRevocationList

subjectDirectoryAttributes (所有者ディレクトリ属性)	×	—	設定しない。
証明書プライベートインターネット拡張部			
authorityInfoAccess (認証局情報アクセス)	×	—	設定しない。

2. CRL/ARLのプロファイル

本認証局が発行する CRL および ARL の形式は X. 509 バージョン 2CRL に従う。以下に CRL および ARL のプロファイルを示す。

表 2-1 CRL プロファイル

名称		設定者	クリティ カティ	設定値
CRL 基本部				
version (バージョン)	IA	—	V2	
signature (署名)	IA	—	sha256WithRSAEncryption (OID=1 2 840 113549 1 1 11)	
issuer (発行者)	IA	—	C=JP, O=Nippon Denshi Ninsho Co.Ltd., OU=TestA0Sign G2 Certification Authority ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする。	
thisUpdate (今回更新日時)	IA	—	CRL 発行日時 (UTCTime で設定する。)	
nextUpdate (次回更新予定)	IA	—	thisUpdate + 48 時間 (UTCTime で設定する。)	
revokedCertificates (失効証明書)				
userCertificate	RA	—	証明書シリアル番号	
revocationDate	IA	—	失効日時	
CRL 拡張部				
authorityKeyIdentifier (認証局鍵識別)	IA	F		
keyIdentifier			公開鍵の SHA-1 値 (ハッシュ値)	
authorityCertIssuer			issuer の DN	
authCertSerialNumber			シリアル番号	

issuerAltName (発行者別名)	×	—	設定しない。
cRLNumber (CRL 番号)	IA	F	128bit 以下の正の整数
deltaCRLIndicator (デルタ CRL 識別)	×	—	設定しない。
issuingDistributionPoint (発行分配点)	IA	T	distributionPoint.fullName.URL に以下を設定する。 ldap://ldap.testaosigng2.ndn.jp/ou=TestAOSign%20G2%20Certification%20Authority,o=Nippon%20Denshi%20Ninsho%20Co.Ltd.,c=JP?certificateRevocationList TRUE を設定する。
distributionPoint			
onlyContainsUserCerts			
CRL エントリ拡張部			
reasonCode (理由コード)	RA	F	理由コードを設定する。

表 2-2 ARL プロファイル

名称	設定者	クリティシティ	設定値
CRL 基本部			
version (バージョン)	IA	—	V2
signature (署名)	IA		sha256WithRSAEncryption (OID=1 2 840 113549 1 1 11)
issuer (発行者)	IA	—	C=JP, O=Nippon Denshi Ninsho Co.Ltd., OU=TestAOSign G2 Certification Authority ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする。
thisUpdate (今回更新日時)	IA	—	ARL 発行日時 (UTCTime で設定する。)
nextUpdate (次回更新予定)	IA	—	thisUpdate + 48 時間 (UTCTime で設定する。)
revokedCertificates (失効証明書)			
userCertificate	IA	—	証明書シリアル番号

	revocationDate	IA	—	失効日時	
CRL 拡張部					
	authorityKeyIdentifier (認証局鍵識別)	IA	F		
	keyIdentifier				公開鍵の SHA-1 値 (ハッシュ値)
	authorityCertIssuer				issuer の DN
	authCertSerialNumber				シリアル番号
	issuerAltName (発行者別名)	×	—	設定しない。	
	cRLNumber (CRL 番号)	IA	F	128bit 以下の正の整数	
	deltaCRLIndicator (デルタ CRL 識別)	×	—	設定しない。	
	issuingDistributionPoint (発行分配点)	IA	T		
	distributionPoint				distributionPoint.fullName.URL に以下を設定する。 ldap://ldap.testaosign2.ndn.jp/ou=TestAOSign%20G2%20Certification%20Authority,o=Nippon%20Denshi%20Ninsho%20Co.Ltd.,c=JP?authorityRevocationList
	onlyContainsCACerts				TRUE を設定する。
CRL エントリ拡張部					
	reasonCode (理由コード)	IA	F	理由コードを設定する。	

II 日本電子認証 TESTGoSign2 認証局 (職責証明書: 発注機関用証明書)

3. 証明書のプロファイル

本認証局が発行する証明書の形式は X.509 バージョン 3 に従う。以下に自己署名証明書および利用者証明書のプロファイルを示す。

クリティカルリティ T: TRUE を表す

F: FALSE を表す

—: 設定できない、または設定しない

表 3-1 自己署名証明書

名称		ク リ テ ィ カ テ ィ	設定値
証明書基本部			
	version (バージョン)	—	V3
	serialNumber (シリアル番号)	—	128bit 以下の正の整数
	Signature (署名)	—	sha256WithRSAEncryption (OID=1 2 840 113549 1 1 11)
	Issuer (発行者)	—	C=JP, O=Nippon Denshi Ninsho Co.Ltd., OU=TestGoSign2 Certification Authority ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする
	validity (有効期間)		
	notBefore	—	有効期間は 20 年間とする
	notAfter	—	※UTctime で設定する
	subject (所有者)	—	C=JP, O=Nippon Denshi Ninsho Co.Ltd., OU= TestGoSign2 Certification Authority ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする
	subjectPublicKeyInfo (所有者公開鍵)		
	algorithmIdentifier	—	rsaEncryption (OID=1 2 840 113549 1 1 1)
	public key	—	2048bit の値
証明書標準拡張部			
	authorityKeyIdentifier (認証局鍵識別)	—	設定しない
	keyIdentifier		
	authorityCertIssuer		
	authCertSerialNumber		
	subjectKeyIdentifier (所有者鍵識別)	F	公開鍵の SHA-1 値 (ハッシュ値)
	keyUsage (鍵種別)	T	keyCertSign, cRLSign を ON とし、他を OFF とする
	extendKeyUsage (拡張鍵種別)	—	設定しない

privateKeyUsagePeriod (秘密鍵有効期間)	—	設定しない
certificatePolicies (証明書ポリシー)	—	設定しない
policyIdentifier		
certPolicyId		
policyQualifiers		
policyQualifierId		
Qualifier		
policyMappings (ポリシーマッピング)	—	設定しない
issuerDomainPolicy		
subjectDomainPolicy		
subjectAltName (所有者別名)	F	C=JP, O=日本電子認証株式会社, OU=日本電子認証 TESTGoSign2 認証局 ※CはPrintableStringでエンコードする、 その他はUTF8Stringでエンコードする
issuerAltName (発行者別名)	F	C=JP, O=日本電子認証株式会社, OU=日本電子認証 TESTGoSign2 認証局 ※CはPrintableStringでエンコードする、 その他はUTF8Stringでエンコードする
basicConstraints (基本制約)	T	
cA		TRUE
pathLenConstraint		設定しない
nameConstraints (名称制約)	—	設定しない
policyConstraints (ポリシー制約)	—	設定しない
requireExplicitPolicy		
inhibitPolicyMapping		
cRLDistributionPoints (CRL 分配点)	F	distributionPoint.fullName.URL に以下を設定する。 ldap://ldap.testgosign2.ndn.jp/ou=TestGoSign2%20Certification%20Authority,o=Nippon%20Denshi%20Ninsho%20Co.Ltd.,c=JP?authorityRevocationList

subjectDirectoryAttributes (所有者ディレクトリ属性)	—	設定しない
証明書プライベートインターネット拡張部		
authorityInfoAccess (認証局情報アクセス)	—	設定しない

表 3-2 職責証明書

名称		ク リ テ ィ カ リ テ ィ	設定値
証明書基本部			
version (バージョン)	—	V3	
serialNumber (シリアル番号)	—	128bit 以下の正の整数	
signature (署名)	—	sha256WithRSAEncryption (OID=1 2 840 113549 1 1 11)	
Issuer (発行者)	—	C=JP, O=Nippon Denshi Ninsho Co.Ltd., OU=TestGoSign2 Certification Authority ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする	
validity (有効期間)			
notBefore	—	有効期間は申込者指定の期間とする。但し、開 始日時および終了日時 (有効期限) は UTCtime 形式により秒単位で設定する。	
notAfter	—		
subject (所有者)	—	職責の DN、英字表記 ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする	
subjectPublicKeyInfo (所有者公開鍵)			
algorithmIdentifier	—	rsaEncryption (OID=1 2 840 113549 1 1 1)	
public key	—	2048bit の値	
証明書標準拡張部			
authorityKeyIdentifier (認証局鍵識別)	F		
keyIdentifier		公開鍵の SHA-1 値 (ハッシュ値)	

	authorityCertIssuer		issuer の DN
	authCertSerialNumber		シリアル番号
	subjectKeyIdentifier (所有者鍵識別)	F	公開鍵の SHA-1 値 (ハッシュ値)
	keyUsage (鍵種別)	T	digitalSignature, nonRepudiation を ON とし、他を OFF とする
	extendKeyUsage (拡張鍵種別)	—	設定しない
	privateKeyUsagePeriod (秘密鍵有効期間)	—	設定しない
	certificatePolicies (証明書ポリシー)	T	
	policyIdentifier		
	certPolicyId		1.2.392.200122.95.2
	policyQualifiers		
	policyQualifierId		1.3.6.1.5.5.7.2.1 (id-qt-cps)
	Qualifier		https://rep.ninsho.co.jp/testca/youryou2.html (運営要領の URL)
	policyMappings (ポリシーマッピング)	—	設定しない
	issuerDomainPolicy		
	subjectDomainPolicy		
	subjectAltName (所有者別名)	F	職責の DN、日本語表記 ※CはPrintableStringでエンコードする、 その他はUTF8Stringでエンコードする
	issuerAltName (発行者別名)	F	C=JP, O=日本電子認証株式会社, OU=日本電子認証 TESTGoSign2 認証局 ※CはPrintableStringでエンコードする、 その他はUTF8Stringでエンコードする
	basicConstraints (基本制約)	—	設定しない
	cA		
	pathLenConstraint		
	nameConstraints (名称制約)	—	設定しない
	policyConstraints (ポリシー制約)	—	設定しない

cRLDistributionPoints (CRL 分配点)	F	distributionPoint.fullName.URL に以下を設定する。 ldap://ldap.testgosign2.ndn.jp/ou=TestGoSign2%20Certification%20Authority,o=Nippon%20Denshi%20Ninsho%20Co.Ltd.,c=JP?certificateRevocationList
subjectDirectoryAttributes (所有者ディレクトリ属性)	—	設定しない
証明書プライベートインターネット拡張部		
authorityInfoAccess (認証局情報アクセス)	—	設定しない

4. CRL/ARL のプロファイル

本認証局が発行する CRL および ARL の形式は X.509 バージョン 2CRL に従う。以下に CRL および ARL のプロファイルを示す。

表 4-1 CRL

名称	クリティ カティ	設定値
CRL 基本部		
version (バージョン)	—	V2
signature (署名)	—	sha256WithRSAEncryption (OID=1 2 840 113549 1 1 11)
Issuer (発行者)	—	C=JP,O=Nippon Denshi Ninsho Co.Ltd., OU=TestGoSign2 Certification Authority ※C は PrintableString でエンコードする、 その他は UTF8String でエンコードする
thisUpdate (今回更新日時)	—	CRL 発行日時 (UTCTime で設定する)
nextUpdate (次回更新予定)	—	CRL の次回更新日時 (UTCTime で設定する)
revokedCertificates (失効証明書)		
userCertificate	—	証明書シリアル番号

	revocationDate	—	失効日時
CRL 拡張部			
	authorityKeyIdentifier (認証局鍵識別)	F	公開鍵の SHA-256 値 (ハッシュ値)
	keyIdentifier		
	authorityCertIssuer		
	authCertSerialNumber		
	issuerAltName (発行者別名)	—	設定しない
	cRLNumber (CRL 番号)	F	128bit 以下の正の整数
	deltaCRLIndicator (デルタ CRL 識別)	—	設定しない
	issuingDistributionPoint (発行分配点)	T	distributionPoint.fullName.URL に以下を設定する。 ldap://ldap.testgosign2.ndn.jp/ou=TestGoSign%20Certification%20Authority,o=Nippon%20Denshi%20Ninsho%20Co.Ltd.,c=JP?certificateRevocationList
	distributionPoint		
onlyContainsUserCerts	TRUE を設定する		
CRL エントリー拡張部			
	reasonCode (理由コード)	F	理由コードを設定する

表 4-2 ARL

名称	クリティカル	設定値
CRL 基本部		
version (バージョン)	—	V2
signature (署名)		sha256WithRSAEncryption (OID=1 2 840 113549 1 1 11)

Issuer (発行者)	—	C=JP, O=Nippon Denshi Ninsho Co.Ltd., OU=TestGoSign2 Certification Authority ※CはPrintableStringでエンコードする、 その他はUTF8Stringでエンコードする
thisUpdate (今回更新日時)	—	ARL 発行日時 (UTCTime で設定する)
nextUpdate (次回更新予定)	—	ARL の次回更新日時 (UTCTime で設定する)
revokedCertificates (失効証明書)		
userCertificate	—	証明書シリアル番号
revocationDate	—	失効日時
CRL 拡張部		
authorityKeyIdentifier (認証局鍵識別)	F	
keyIdentifier		公開鍵の SHA-256 値 (ハッシュ値)
authorityCertIssuer		issuer の DN
authCertSerialNumber		シリアル番号
issuerAltName (発行者別名)	—	設定しない
cRLNumber (CRL 番号)	F	128bit 以下の正の整数
deltaCRLIndicator (デルタ CRL 識別)	—	設定しない
issuingDistributionPoint (発行分配点)	T	
distributionPoint		distributionPoint.fullName.URL に以下を設定する。 ldap://ldap.testgosign2.ndn.jp/ou=TestGoSign2%20Certification%20Authority,o=Nippon%20Denshi%20Ninsho%20Co.Ltd.,c=JP?authorityRevocationList
onlyContainsCACerts		TRUE を設定する
CRL エントリー拡張部		
reasonCode (理由コード)	F	理由コードを設定する